

警城時報

行發日二廿
印刷所 警城時報社
印刷人 岡田弘成
印刷部 岡田弘成
電話 五〇九
郵政掛號 警城時報
郵政掛號 警城時報
郵政掛號 警城時報
郵政掛號 警城時報
郵政掛號 警城時報
郵政掛號 警城時報
郵政掛號 警城時報
郵政掛號 警城時報
郵政掛號 警城時報
郵政掛號 警城時報

蘭州上空壯烈な自爆

合津喜四男曹長(永戸村出身)は

新田町末廣女將の實弟

去る二十日蘭州を空襲した我が陸軍航空部隊のうち一機は不幸敵軍を受け壯烈果敢な自爆を敢行し塔乗の七勇士は名譽の戦死をとげたが、その中に永戸村合戸出身の曹長合津喜四男(二六)がある。

合津曹長は合戸郵便局長合津晋一氏の末弟で福島農業学校市内仲田町の料亭末廣女將比佐卒業後、伊達郡桑折町で養育年子(三三)は喜四男君の姉教師をやつてゐたが昭和九年に當りその夫で義兄に當る比佐現役兵として入隊し同年五月三日氏平商友會長も一昨年應長、十二年軍曹、十三年曹長召共に中支第一線に活躍中だつに果敢に敵機の一の名射手としたものである。

今は最後の便り

空爆参加百二十三回と

田町須藤家への陣中便り

平市役所國稅主任須藤鶴之助氏養嗣子忠和氏は自爆した合津喜四男君の従兄に當りついで十日程前忠和氏の許へ同曹長から一月十二日附の元氣な便りが届いた、思へばこれが絶筆であつたらうと須藤氏は暗然としてゐた戦勝與重の春を祝し皆様の御多幸を祈り上げます、其の後御無沙汰致しました、お變りありませんか、お伺ひ申上げます、私は相變らず元氣にて重慶にも三度爆撃に参りま

船頭生活三十八年

濱の生字引。鈴木翁引退

四倉町宇新町鈴木次郎さん(六〇)は明治三十四年同町馬安次郎氏所有船の船頭となり以來昨年十二月まで三十八年間に船頭生活をつとめ四倉近海の生字引として漁夫尊敬の的となつてゐたが此程長い船乗り生活をやめたので四倉町船頭會では去年十九日記念品を贈つてこの老船頭長年の勞に酬いた。

警防團打合せ

けふ平署で開催

警防團編成に關する平署の指示打合せ會は二十二日午前十時から警防會室で開催、管内一市三村は農山漁村經濟更生特別助成金として一萬二千八百圓を縣から交付されることになつた。

酌婦に斬り付く

嫉妬深い四倉の漁夫

四倉町新町居住、岩手縣下閉伊二週間の傷を負はせ向も斬り郡山田町大字飯岡生れ漁夫阿部かゝらんとしたが女が悲鳴をあげたのでそのまゝ、四倉署で捕らへた。阿部は二十一日午後十時頃、四倉署で捕らへた。阿部は二十一日午後十時頃、四倉署で捕らへた。阿部は二十一日午後十時頃、四倉署で捕らへた。

血腥い舊正月

坑夫の傷害沙汰三件

湯本町關船、炭坑坑夫高橋通雄内郷村警務隊職工佐藤元(一) (二) 警務隊上湯長谷、長倉(九) 同村神奈川炭坑坑夫矢内一坑夫夫羽田菊次(三五) 小林清男(一九) いづれも假名の兩名は(二六) 折笠喜一(三三) 西牧二十一日夜同村金坂飲食店箱詰末吉(三三) 酒井隆好(二五) の與八方で警務隊坑夫松本次郎(一) 六名は二十日夜八時ごろ警務隊(七) を毆打全治一週間の傷害上湯長谷地内道路で警務隊坑夫酒井松義(三五) 最上一(四一) の二人に喧嘩を吹かけ高橋は腰中してゐたナイフで酒井の顔面に全治三週間の重傷を負はせ檢問の傷害を負はせ平署に檢學

吾妻スキー行

松野尾生

宿を出て二時間半、吾妻小屋に着く。小屋は標高千三百米の小さな澤に添ふた四地に建てられ、吾妻の山スキーの根據地である。此のあたり雪は四米位ある。先行の一隊十人ばかりが、汗を拭いて居る。僕達も素裸になる。汗でびしょ濡りだ。唇を灼きつづける。強い紫外線がサンサンと降りそそぎ、前後左右から体を包んでくれる。スウイス・アルプスのサナトリウ

四倉豫算町會

四倉町の十四年度豫算町會は二十四日招集

佐藤巡查赴任 三春署に榮轉した四倉署佐藤好美巡查は二十三日午前十時十七分發列車で赴任する。

電話買度し

グリル・パツカス

平。三 電話七〇二

軍國看護婦美譽

市内前田渡邊ヒデさんは〇〇看護婦として〇〇〇日平驛を出發したが出立に際し金十圓を市軍事後援會へ寄附した。

炭車で惨死

好間村北好間宇椎木平、日曹小田炭坑炭夫骨野正八(二七)は二十一日午前十時ごろ作業中炭車に衝突胸部に重傷を負ひ夕刻死亡。

天気豫報
今晚も明日も北西の風晴

御料理
むぎとろ
さつぎ
平市紅小路電四八八

精神修養に……
仕舞
喜多流白土會
「入會隨意」平市田町六九

アスに魂を吹き込む藝術の素材だ。「由來スキーヤーは生れ乍らの練習藝術の天才」とはいみじくも眞實を語つたものだ。

人間は疲れると、直ぐわが來し方を振りかへる癖がある。人生行路に於ても、又山行に於ても。だが、人生行路の既往追憶は決して進取的、積極的ではない、その感情は極めて複雑だ、然し山登りのそれは、全く異つて居る。來し方を振り返つたそのせつな清爽愉快が身中を流れ、心自ら壯快となり、更に高きへと無限の推進力を喚び起す。その感情内容は單純だが極めて積極的進取的である。

警防團長をめぐる暗躍

護衛の完璧を期する警防團は、他の言に左右され、選定された四月月中旬に各市町村で選挙に迷ふの行爲は絶対に無い、これだけ結成式を挙行することには、大いに意を強ふするなり、趣旨の徹底と円滑なる進捗を期するが、警防團のスタートを踏んで、過般警察部長から且つ御自愛を切望して止まない指示注意を與へたが、今二十二日別記の如く平野管内の市町村長及消防組頭を集めて懇談会を開き、消防組改組と警防團の結成に萬遺漏無きを期することに成つた。

時局の脚光を浴びて登壇する初代平野警防團長に何人が任命されるか？ 推薦権を有する本野署長の肚裡を割らざる限り未知数であるが、適材を適所に、人物本位で選任されることは疑ひを入る余地のないと思ふ。

警防團の組織内容は履職の如く、消防と防護團を合体するもので、複雑多岐に亘つてゐるがその根幹を爲す實體は、固より消防組であり、消防部(乃至は班)は防室關係と別個に常備に配置され、出水、火災その他市民の生命財産保護に當る重要任務が課される關係もあつて、現任は殆んど決定的と見られてゐる、然るに小人の嫉心から、關内氏の團長昇格を殊更に妨害する如き態度を執るシレ者あり、従後國民の「總親和」を説くべき時局を顧みず、平地に波瀾を巻き起さんと企圖する不逞の徒輩は、紳士の風上にも置けぬ卑劣漢である。

野澤武藏

新文具御案内

マルトモ書店入荷品
小学生用
ランドセル
皮製 新型各種
フナイパー製 (モノト)
代用品も至極堅牢な品が御座います、どうぞ一應御目通しを願います。

アルバム

キヤノン 新鮮な生地
六八切切 斬新な型
四六切切 豊富な種類
御卒業記念に、その他の御贈答用に最近非常に多く用ゐられる、機になりまして、格安品も澤山ございます、どうぞ御覽の程を。

湯本驛よりバス八分

大小宴會には……
ぜひ小瀧へ……
鐵道省指定
「礦泉旅館」小瀧
【小名瀧一〇三番】

開業口上

味覺を本位として、新しい歡びに充ちて生れた山茶は味道の客一殊に家族連れに日本料理と壽司とを主としたモダン割烹で御座います。當店は家族的な團圓を強調し、設備調度は申す迄もなく店内の雰囲気常に明朗にして氣品を高め、清潔にして秩序あらしめ、これに美酒、美食を配して、御客様が極めて氣輕に至味三昧に入らんことをモットーと致し萬來に心をいたして居ります。美味無限の山茶！
眞にお客様本位の山茶！
御家族御同伴の山茶！
これこそ高らかに産聲をあげた山茶の眞價で御座います。何卒御愛顧と御利用下さいます様切望いたします。

平市仲田町
山
主人 敬白

開業御挨拶

久しく休業致しましたが今回改築の上東京から次女かづ子と呼び舊正月二日(二月二十日)から従前通り開業致しましたから私同様御引立をお願ひ申し上げます。

平市田町

御料理 寶菜亭

阿部 子 工
電話三三二番

電話五九二番

喫茶 食事 酒場を兼ねた
に變りました

ザロ

平市銀座街

最新流行の
下駄と草履
ドコヨリモ安い 三井履物店
平南町 電話一八一番

冷凍魚
お魚の
鯛 鮭 金頭 帆立貝
エビ イカ 貝類 其他
日本水産特約(電三六三三六)
東京平製氷會社
尾瀬平製氷店 平魚問屋
尾瀬平製氷店 平魚問屋
尾瀬平製氷店 平魚問屋
尾瀬平製氷店 平魚問屋
尾瀬平製氷店 平魚問屋

太鼓 各種
神社佛閣用太鼓
武徳道場用太鼓
歓迎迎音樂隊樂器(タナベ製品)
……カテゴリー進呈……
平市六丁目
佐藤太鼓樂器店
電話四八三

ダンス・鏡臺
御婚禮調度品を
取揃へました
是非
和久井屋へ
御越下さい

平病院
院長 醫學博士 鈴木定藏
元共濟病院跡 電話六四二番
内科・小兒科 院長 鈴木定藏
物理療法科 院長 鈴木定藏
内臓外科 副院長 高橋俊幸
皮膚泌尿器科
藥劑科 部長 吉本孝平
◎診療時間 午前八時ヨリ午後九時迄
◎病室完備(自炊ノ便アリ) 往診隨時

中古各種レール鐵管
礦山用機械・機具類
二大製鐵會社特約店
海軍工廠御用達
買 賣 仲 介
K.S. 合資 平銅鐵機械商會
代表社員 井尻七三郎
平市銀治町九(電話五三三番)
御買上用品は精々御安く納品致します
御拂下げ品は精々高價に買受けます

外科 花柳病専門
平市六丁目
木村外科醫院
電話三〇九番
入院隨意

高久病院
院長 高久忠
副院長 赤羽清
藥局長 佐竹菊雄
内科小兒科 外科花柳病科
耳鼻咽喉科